

第 63 号

2023. 4. 20

れんめい

日本歯科技工士連盟機関紙

発行 日本歯科技工士連盟
東京都新宿区市谷左内町 21-5
歯科技工士会館内
発行人 西澤隆廣
編集 日本歯科技工士連盟

執行部提出の全議案が可決成立 2023 年度評議員会

日本歯科技工士連盟(以下「本連盟」)は、去る3月18日(土)、ホテルグランドヒル市谷(東京都新宿区)において2023年度評議員会を開催した。新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、3年4カ月ぶりに対面での開催となった。

開会に先立ち、2022年4月に発足した執行部の1年間の活動についてまとめた動画が上映された。また、奥村英世会長より役員紹介が行われた。次いで議長団の選出があり、白井政博評議員(広島)が議長に、狩野真澄評議員(東京)が副議長に選出された。

議長団選出後、副議長が氏名点呼を行い、全評議員(定数60名)の出席を確認し、議長に報告。これを受け議長が、日本歯科技工士連盟規約第26条に基づき2023年度評議員会の開会を宣言した。議事録署名人の選出は議長一任となり、今野悟評議員(秋田)と久世康正評議員(岐阜)が指名された。

その後、奥村会長による会長挨拶(要旨別掲)が行われた。また、歯科技工士に関する制度推進議員連盟(以下「議連」)の会長を務めていただいている上川陽子衆議院議員が来場され、議連のこれまでの活動報告や今後の展望、執行部への激励のお言葉等を含め、ご挨拶をいただいた。

引き続き議長が議事に入る旨を議場に告げ、執行部より第1号議案及び第2号議案が一括で上程された。

はじめに時見高志理事長が第1号議案「2022年度活動一般報告承認を求める件」を上程し、「2022年3月13日、任期満了による役員選挙が行われ、歯科技工士を取り巻く懸案事項の解決を目指して新執行部が船出した。新型コロナウイルス感染症の収束もなく、見通しが立たない状況であったが感染予防対策を講じつつ、特に議連所属議員に向け、積極的にロビー活動を展開した。本連盟本旨である共益を再確認し、関係団体との一層の良好な関係を築くための活動を展開しながら、6月2日の議連総会では、歯科技工の業務委託に関する法整備



等をこれまでのものに加えて要望した。また、関係団体と懇談し、歯科技工士の環境改善のための相互理解と連携強化を約束した。7月10日投開票の第26回参議院議員通常選挙では、議連所属議員を中心に本連盟および地域連盟組織が推薦する候補者への支援活動を行った。そして職域代表の山田宏議員を当選に導き、本連盟は二度の会務報告会を開催し、時局報告とともに議員本人から歯科技工士に向けた熱いメッセージの発信があった」と総括するとともに、活動方針として掲げられた主な組織内活動や渉外活動に関する報告を行った。

次いで西澤隆廣副会長より第2号議案「2022年度会計収支決算承認を求める件」が上程され、資料を基に詳細な説明が行われた。あわせて監査報告として中村守勝監事より、2022年度会計収支決算書については伝票証憑類その他これに関する帳簿等により、また役員業務執行については2022年度活動報告書及びこれに関連する書類により監査した結果、本連盟の会計は正確かつ適正に処理されており、会務は適正妥当に執行されたものであることを認める旨の報告が行われた。

その後、議長が質疑応答を呼びかけたが質問がなかったため、採決を行った結果、第1号議案、第2号議案とも賛成多数により承認された。

続いて第3号議案「日本歯科技工士連盟規約一部改正の件」が時見理事長より上程され、一部役職の名称変更、役員報酬等に関する新たな規定の設置、役員任期を日本歯科技工士会(以下「日技本会」)の役員任期に合わせるための規約改正について、それぞれ説明が行われた。質疑応答を経て採決を行った結

果、賛成多数で承認された。

第4号議案「会員管理及び会費納入規程一部改正の件」は西澤副会長より上程され、リタイアする会員の退会防止策として准終身会員制度を施行するための規程改正について説明が行われた。質疑応答を経て採決を行った結果、賛成多数で承認された。

第5号議案「役員報酬及び諸費用弁償規定制定の件」も西澤副会長より上程され、本連盟規約第17条の改正に伴い、新たに役員報酬及び諸費用弁償規定を制定する旨、内容の説明が行われた。議長が質疑応答を呼びかけたが質問がなかったため、採決を行った結果、賛成多数で承認された。

引き続き青木彰副会長より第6号議案「役員選挙規程一部改正の件」が上程され、定員を超えない候補者の当選の決定に関する改正案の説明が行われた。この件に関し財前評議員(岡山)他より、会長選挙の当選者決定方法の検討を求める動議が提出されたが、提出手続きの不備があり、提出内容は役員会で検討し結果を報告することで取り下げられた。その後、採決を行った結果、賛成多数で承認された。

その後、報告事項として執行部より、「2023年度活動方針について」「2023年度予算について」「第26回参議院議員通常選挙日技連盟推薦候補者当落について」「日技連盟LINE公式アカウントについて」の各報告が行われた。また、日技本会の森野隆会長が来場し、本連盟と日技本会との連携について説明があった。

最後に議長が議事進行への協力御礼を述べ、全日程が終了した。



歯科技工士に関する制度推進議員連盟会長・上川陽子氏



2023年度評議員会 会長挨拶

日本歯科技工士連盟
会長 奥村英世

2023年度日本歯科技工士連盟評議員会を開催するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

昨年の連盟会長選挙において、会長に就任してから早いもので1年が経ちました。評議員会開催にあたり、第8波の中にある新型コロナウイルス感染症ですが、感染者数の状況と感染症法上の分類が2類相当から5類へと見直されるといこと等を考慮し、2019年11月開催以来、3年4カ月ぶりに対面による開催を決定させていただきました。しかし、決して収束したわけではありません。本日もソーシャルディスタンスを確保し、少しでも感染リスクを低減できるよう配慮するべく本会場での開催となりました。

さて、この一年は本当に皆様方のご理解とご協力をいただけたと感謝に満ちた年でありました。特に、昨年の第26回参議院議員通常選挙では、歯科技工士議連所属であり、本連盟推薦の山田 宏議員、佐賀県選挙区・福岡資政議員をはじめ、各地域組織歯科技工士連盟から推薦いただいた立候補者の多くを当選に導くことができました。改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

とりわけ山田 宏議員については、日本歯科医師連盟、日本歯科衛生士連盟、日本歯科技工所協会と団結し、多くの立候補者が得票数を落とすなか、前回

よりも26,038票多い、175,871票を獲得し、医療団体推薦候補者の中では2位にて再び国政の場へと送り出すことができました。過日開催したWEBによる時局報告会では、山田 宏議員ご本人から皆様へ直接、御礼と意気込みを披露いただきました。これからの活躍と成果を期待するばかりであります。

また、本日は歯科技工士に関する制度推進議員連盟会長の上川陽子先生にお越しいただき、ご挨拶を賜ることになっています。上川会長が評議員会にお越しになられるのは初めてのことであり、私どもからの依頼を快く受けてくださいました。この後、上川会長からのご挨拶がございます。ご期待ください。

本評議員会開催前に、皆様には昨年度の歯科技工士連盟の活動を動画にて視聴いただきました。また、後ほど日技連盟LINE公式アカウント登録についての案内がございます。見える連盟活動は私の思いであり、連盟活動の必要性、連盟活動等をタイムリーに正確にお届けしていく方針であります。

歯科技工士に関する懸案事項は、今や歯科技工士や歯科界全体の問題にとどまらず、日本国民の健康に関わる問題となっています。2021年に続いて経済財政運営と改革の基本方針2022、いわゆる骨太の方針に歯科技工士、歯科技工業に関する内容が明記さ

れました。千載一遇の機会であることは言うまでもありません。先人たちのたゆまぬ努力の結果であると、敬意を表する次第であります。また、関係団体である日本歯科医師連盟との関係も良好であり、期待が増すばかりであります。

本年度は本会理事と連盟役員による喧々諤々の末に合意した公益的、共益的要望を実現するべく、連盟活動に邁進する所存であります。

2月26日に第90回自民党大会が都内ホテルにて開催されました。日技連盟は特別表彰団体として岸田文雄自民党総裁から感謝状をいただいております。加えて、歯科技工士に関する制度推進議員連盟上川会長のご提案により、議連、日技連盟、行政合同の第1回目の勉強会を3月28日に開催することとなりました。このことも大きな前進であります。

また、日歯連盟と協同して山田 宏 議員によって要望したエネルギー資源、原材料価格高騰に関する我々への支援の件ですが、地域ごとのばらつきが生じているところです。国からは地方自治体に向けて医療機関等への支援要請を事務連絡しています。これらの中に歯科技工所は含まれています。このため支援が実行されていない地域組織におかれましては、推薦している国、県、市町村議員とともに積極的に自治体に働きかけていただくようお願い申し上げます。

歯科界が一致団結して業界の底上げをしていくことも課題であります。そのためには歯科技工士が大同団結し、国や国民から評価され、我々の懸案事項の解決に向けた前進をしなければなりません。評議員の皆様は慎重審議と本連盟へのご支援ご協力をお願い申し上げます。甚だ簡単でございますが挨拶に代えさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

質疑応答要旨

●第3号議案関連

《質問①》現在の執行部は昨年4月に選任され、まだ任期の途中だが、評議員会を6月に開催することになった場合、来年6月に改選となるのか。【香川：藤田評議員】

《回答①》来年3月に開催予定の評議員会を、来年6月に開催したいということだ。それに伴い、本来であれば現執行部の任期は来年3月31日までだが、「後任者が就任するまで前任者がその職務を行う」とする現行の規約にのっとり来年6月まで延長されることとなる。【時見理事長】

《質問②》役員報酬について、これまで「通信費」という名目で支給されていたものを「報酬」とすることで、きちんと整理したいということだと思うので納得はしている。ただ、その額について、第5号議案として上程されている役員報酬及び諸費用弁償規程案によると、会長・副会長・理事長・副理事長が月額90,000円以内、その他の理事と監事が月額30,000円以内とあるが、いくら支給されているのか具体的に分かるようにしていただきたい。【宮崎：宮永評議員】

《回答②》会長・副会長・理事長・副理事長が月額90,000円以内、その他の理事と監事が月額30,000円以内としているが、あくまでも上限を定めているだけであり、その額が支給されているわけではない。個別の金額はお示しできないが、全役員分を合計した金額は決算書及び予算書で確認いただけるとおり、過去の執行部における金額を踏襲している。【時見理事長】

《質問③》第3号議案の上程文に、「役員報酬に関しても、実状を踏まえ、役員報酬に関する新たな規定を設けることとしたい」とあるが、「実状を踏まえ」ということは、その時々で金額を変えることもあるのか。

【北海道：扇評議員】

《回答③》役員報酬の額を年度ごとに変えるようなことは、余程のことがない限り考えていない。【時見理事長】

《質問④》評議員会を6月開催に変更する理由を、改めてご説明いただきたい。6月開催にすると、12月31日までの決算について、半年過ぎた後に一部終わったものを承認することになるが、問題はないのか。【北海道：扇評議員】

《回答④》昨年の役員改選で、日本歯科技工会と日本歯科技工士連盟の会長が異なる体制となったが、本会の会長が決まったのは、私が連盟会長に就任してから3カ月後であった。その3カ月というタイムラグにより、例えば議員連盟の総会に提出する政策要綱の作成等、本会と連盟が連携して進めるべき渉外活動において支障が出る場合があった。

今後、本会と連盟の会長が同じ者になるのか、また異なる者になるのかは分からないが、タイムラグがあることにより混乱が生じるリスクを避けるために、6月開催にしたいと考えている。事業年度がずれることについても、事務的な問題はない。【奥村会長】

●第4号議案関連

《質問⑤》准終身会員を新設し、該 s s 当者の年会費を1,000円にするということだが、リタイアする会員の退会防止策ということであれば、会費をいただかなくてもいいのではないのか。【北海道：扇評議員】

《回答⑤》現在、終身会員の方から、機関誌発行費等の実費相当分として1,000円の年会費をいただいていることから、准終身会員についても同様とさせていただきます。【時見理事長】

●その他

《質問⑥》奥村会長が挨拶の中で、「エネルギー資源、原材料価格高騰に対する歯科技工所への支援が地域

ごとにはばらつきがあり、支援が実行されていない都道府県もある」とお話しされていたが、もう少し詳しく状況をお聞かせいただきたい。【宮城：吉田評議員】

《回答⑥》本件に関してはこれまで二度、要望書を提出した。一度目は議員連盟の上川会長に直接お渡しした。その後、日本歯科医師連盟と協同で、山田 宏議員、比嘉奈津美議員から加藤厚生労働大臣に要望をしていただいた。

その結果として、挨拶でも述べたとおり、国からは地方自治体に向けて医療機関等への支援要請が事務連絡されており、医療機関「等」の中には歯科技工所も含まれているが、地域ごとにはばらつきが生じているのが現状である。これはある意味、地方分権のデメリットと言える。

現時点で把握している数字をご報告すると、歯科技工所を医療機関と同様に扱った地方自治体が2、歯科医療の一部として歯科技工所に交付した地方自治体がゼロ、中小企業・製造業等の一部として歯科技工所に交付した自治体が21であった。また、同じ県の中でも、市町村によって対応が異なっている状況も見られた。

しかし、歯科技工士は総務省の職業分類と産業分類において医療・福祉分野に収まっているわけであるから、自治体ごとに扱いが異なるようでは言語道断である。こうした観点から、今後も引き続き連盟活動において、ばらつきのない平等な扱いを要請していく所存である。【奥村会長】

日本歯科技工士連盟

LINE 公式アカウント

連盟活動等を迅速にお伝えしてまいります。友だち追加をお願いします。

ID▶@570kynvl

